Windows 8 64bit 版へのインストール

Windows 8 64bit 版では、「デジタル署名」されていないデバイスドライバーのインストールが、通常はできないようになっています。DoctorMX のインストール、あるいはデバイスドライバーの更新/再インストールするときは、一時的にこれをできるようにする必要があります。

それには、Windows 8 起動時の「スタートアップ設定」において、「ドライバー署名の強制を無効にする」とします。

「スタートアップ設定」画面を表示する方法

1:複数のシステムがインストールされていて、起動時に選べる場合は、「F8」キーを押して起動します。

「スタートアップ設定」画面が表示されます。 「ドライバー署名の強制を無効にする」を選びます。 (数字キーの「7」を押します

2: Windows 8 の動作中の場合は、以下の手順で行います。 (この説明を表示しながらは行えませんので、印刷したり、他のコンピューターで表示してください)



「設定」チャームを開き、「PC 設定の変更」を選びます。

「PC 設定」画面が表示されます。 Windows 8.1 の場合



(※表示を中略しています)

「保守と管理」を選びます。

€ 保守と管理 ৹	PC をリフレッシュする
Windows Update ファイル履歴	お使いの PC の動作が不安定な場合は、Windows をリフレッシュしてみてください。写真、音楽、ビデオな どの個人的なファイルには影響はありません。(リフレッシュを実行するとデスクトップ アプリは削除されるため、 再インストールが必要です) 開始する
回復	すべてを削除して Windows を再インストールする PCを工場出荷時の初期状態に戻します。PCをリサイクルするときや、最初の状態から完全にやり直すと きに行います。 開始する
	PC の起動をカスタマイズする デバイスまたはディスク (USB ドライブや DVD など) からの起動、Windows スタートアップ設定の変更、また はシステム イメージからの Windows の復元を行います。この操作を行うと、PC が再起動します。 今すぐ再起動する

「回復」を選び、「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」を選びます。

PC 設定	左端からスワイプしたときに、最近使ったアプリに直接切り替える オン 履歴の削除
スーザー 通知	言語 入力方法、キーボードレイアウト、言語を追加または変更します。 言語設定
検索	
共有	PC の起動をカスタマイズする デバイスまたはディスク (USB ドライブや DVD など) からの起動、Windows スタートアップ設定 の変更、システム イメージからの Windows の復元などの操作を行います。この操作を行う と、PC が再起動します。 今すぐ再起動する
全般	

「全般」を選び、「PC の起動をカスタマイズする」の「今すぐ再起動する」を選びます。

(以降は Windows 8 / 8.1 で同様です) 「オプションの選択」画面が表示されます。



「トラブルシューティング」画面が表示されます。



「詳細オプション」を選びます。



「スタートアップ設定」画面が表示されます。



「丹起動」を送びより。ここに天际に丹起動になりより

「スタートアップ設定」画面が表示されます。

スタートアップ設定

オプションを選択するには、番号を押してください: 番号には、数字キーまたはファンクションキーのF1からF9を使用します。

デバッグを有効にする
ブートログを有効にする
低解像度ビデオを有効にする
セーフモードを有効にする
セーフモードとネットワークを有効にする
セーフモードとコマンドプロンプトを有効にする
ドライバー署名の強制を無効にする
起動時マルウェア対策を無効にする
障害発生後の自動再起動を無効にする

「ドライバー署名の強制を無効にする」を選びます。 (数字キーの「7」を押します)

その他のオプションを表示するには、F10キーを押してください オペレーティングシステムに戻るには、Enterキーを押してください

このように起動してから、DoctorMX インストーラーの実行、デバイスドライバーの更新、デバイスドライバーの再インストールを行ってください。

次回の起動時には通常の設定に戻っていますので、再度インストールなどを行う場合は同様の手順が必要になります。

「Windows セキュリティ」

DoctorMX のインストールや更新時に下記のようなメッセージが現れた場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします(I)」を選んで、DoctorMXのデバイスドライバーのインストールを許可してください。



- 終わり -